



海田市駅北口にある防犯カメラ

多田 雄一 議員

防犯対策

Q 犯罪抑止のために防犯カメラを設置せよ
A 警察と協議して設置する
質問(議員) 最近町内でひったくりや痴漢、空き巣被害が多発している。公共施設や事件の多発する地域に防犯カメラを設置し、犯罪の抑止に役立てるべきだと考えるがどうか。
答弁(町長) 警察と協議して、依頼があれば設置する。

Q 児童・生徒の学力と、規範意識の向上について、今後どのように取り組んでいくのか
A まず教員の指導力向上のために、年3回の教育指導監と校長による授業参観で問題点を指摘し、改善を図るとともに、学力推進員を任命し指導を徹底する。規範意識の向上については、あいさつ運動などを通して、学校、地域、保護者の連携を深めることで図っていく

佐中 十九昭 議員

J R 高架推進

Q 執行部と議会と町民で期成同盟会の設立を
A 設立は考えていない
質問(議員) J R 高架事業の見直し対策で、執行部と議会と町民や地域周辺の住民と一緒に期成同盟会をつくってはどうか。
答弁(町長) これまでも様々な機会を捉えて県や県議会、広島市に要望してきた。今後も粘り強く要望を続けたい。期成同盟会の設立は考えていない。

Q 太陽光発電の助成金再開を
A 町独自の補助金は考えていない
質問(議員) 住宅用太陽光発電システムなど普及促進補助金は広島県で18市町が実施している。海田町でも補助金を再開してはどうか。
答弁(町長) 平成23年度まで助成していたが、国・県からの補助金が打ち切られたことから町独自の補助金は考えていない。

●公共施設の使用許可の期限について
その他
の質問



「JR高架事業」の現行通り実現の大運動を



災害対策は「今でしょう」

西田 祐三 議員

防災対策

Q 崩壊発生時の再点検を
A 土砂災害パトロールを実施
質問(議員) 急傾斜地の点検と防災計画の作成を
答弁(町長) 毎年、職員により町内の危険箇所パトロールや広島県との合同による土砂災害パトロールを実施。地域防災計画は来年3月までに作成する。
Q 東広島バイパスの開通に伴う交通安全対策の強化を

A 歩行者の通行への影響などを踏まえガードパイプ設置の適否を検討する
Q 学校へのエアコン設置に合わせ太陽光発電の導入を
A 今回の導入は困難であるが、財政や施設の状態を踏まえ、新設や建て替えを行う際に検討したい

住吉 秀公 議員

庁舎移転問題

Q 住民投票の実施を
A 出来るだけ早い時期に判断する
質問(議員) 第1回庁舎建設特別委員会が開催されたのは、平成19年10月4日である。庁舎建設地を決める住民投票を早急に実施し、庁舎移転問題に終止符を打ってはどうか。
答弁(町長) 広島市東部地区連続立体交差事業の状況が不透明であり、住民投票の実施については、今後の連続立体交差事業の結果を見定めて判断したいと考える。

質問(議員) 連続立体交差事業の結果を見定めている間に、両候補地とも処分されてしまう可能性もある。用地確保のために、住民投票を実施してはどうか。
答弁(町長) 町の将来展望を協議しながら、できるだけ早い時期に判断する。

●児童虐待防止について
●高齢者の住まいの確保と生活支援の推進について
その他
の質問



結論を出すときです

桑原 公治 議員

職員の育成

Q 人材育成に再雇用職員の活用を

A 状況をふまえ研究する

【質問(議員)】若手職員の育成が今後の海田町の発展に寄与すると思われるが、そのサポート役として退職者の再雇用を検討してはどうか。【答弁(町長)】定年退職者の再雇用は、状況を踏まえて研究する。

Q 学力・体力向上の地域連携は

A 今後実現したいと考えている

【質問(議員)】児童生徒の学力と体力

の向上のため、家庭や地域との連携が必要と考えるがどうか。【答弁(教育長)】学力の低位の子どもを救うには個別指導を行うべきだが、時間と場所をとる必要がある。将来的には地域の方や退職した教員などの人材を活用できるようなシステムをつくりたいが、まずは海田町の学力・体力向上システムの基礎を構築したいと考える。



地域連携のシステムづくりを!



教材としても活用しようよ

兼山 益大 議員

AED

Q 研修を実施しているか

A 平成22年以降実施していない

【質問(議員)】全町職員によるAEDの使用を含む心肺蘇生の定期実習・講習については、年に何回実施しているか。

【答弁(町長)】実習状況について平成22年以降実施していない。

【答弁(総務課長)】2年毎に定期講習を実施する。

Q 定住促進については

A トップ画面にバナー掲載

【質問(議員)】移・転居世帯に本町を居住地として選んでもらうためには町内不動産賃貸業者のHPにリンクできるバナーを町公式HPに作成すべきではないか。

【答弁(企画課長)】HPのトップ画面へ新しくバナーを作成し、情報確認がしやすくなるよう取り組む。(HP:ホームページ)

その他質問

●二次予防の充実について

下岡 憲国 議員

学校選択自由化

Q メリットが多く、制度導入を

A デメリットもあるので、状況を見極める

【質問(議員)】様々な理由から指定外学校への希望があり、学校間競争による教育の質的向上も期待できる。導入を検討してはどうか。

【答弁(教育長)】学校と地域のつながりの希薄化などを考慮すると完全自由化は難しいが、保護者の意向などをしっかりと受け止めたい。

Q 下水道未接続世帯への対応は

A 方式別に対応方法を検討する

【質問(議員)】下水道法は接続義務に於いて、汲み取り便所と浄化槽とでは明確に区別している。現在の対応状況と今後の方針は。

【答弁(町長)】現在は方式が違って同一の啓発活動を行なっている。

【答弁(副町長)】今後は方式ごとに個別に対応していくよう改める。



どちらか 選べるといいね

Q 一日も早い導入を

A 国や他自治体の動向を注視していきたい

【質問(議員)】今年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において『国民の「健康寿命」の延伸』というテーマのなかで、予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりとして、「データヘルス計画」の策定が盛り込まれている。まずは全ての健康保険組合がデータヘルス計画を策定し、市町村国保が同様の取り組みを行うことを推進してい

【答弁(町長)】町では現在、特定健診の結果やレセプト情報に基づいて保健師による保健指導を実施している。データヘルス計画の導入については、今後の国や他自治体の動向を注視していきたい。

特定健康診査のてびき (特定健康診査の案内ポスター)

健康管理が大切です

大高下 光信 議員

データヘルスの推進

【質問(議員)】今年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において『国民の「健康寿命」の延伸』というテーマのなかで、予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりとして、「データヘルス計画」の策定が盛り込まれている。まずは全ての健康保険組合がデータヘルス計画を策定し、市町村国保が同様の取り組みを行うことを推進してい

大江 康子 議員

護岸歩道改良

Q 畝二丁目地内の今後の計画について

A 平成28年度の完成を目指す

【質問(議員)】 国信橋北詰交差点付近までの、歩道拡幅工事の今後の計画は。

【答弁(町長)】 26年度も引き続き50m区間の工事の予定で、28年度完成予定を目指している。

【質問(議員)】 12月1日からの自転車の交通ルールの改正で、ますますこの歩道拡幅は早急な完成が必要だと考えられるが。

【答弁(町長)】 通行者の安全に主眼を置き、県や警察とは協議中。

【質問(議員)】 ユーシン跡地への大型店出店による交通状況を考えた場合、町、大型店、県、警察と協議を行い、周辺道路の整備を早期に計画すべきと思うが。

【答弁(町長)】 土地利用が具体化された時点で交差点を含めた総合的な改良の協議を進めていく。



歩道よ、歩道よ、広くなーれ!



内容によっては一般競争を

宮坂 二郎 議員

入札業務

Q 工事内容によっては一般競争の導入を

A 指名競争を基本に発注

【質問(議員)】 町の入札は指名競争で行われている。だが、昨今の建設資材の高騰や労務費の上昇は、町の積算を上回ることが多く、落札できない不調や辞退をするケースが出てきている。工事内容によっては、一般競争入札を導入してはどうか。

【答弁(町長)】 不特定多数の参加者をつのる一般競争入札が、最も透明

性や競争性を発揮できると考える。しかし、地元企業の受注により、地域の活性化を図ることも重要であり、引き続き地元企業を中心とした指名競争入札を基本に発注を行っていく。

【質問(議員)】 地元企業育成の面も持つことは理解しているが、辞退が多くなれば入札が執行できない。【答弁(町長)】 調査・研究を続ける。

その他質問

●学校近隣の砂塵対策について

岡田 良訓 議員

防災対策

Q 今までの計画の見直しは

A 浸水被害や地震被害の見直しを行う

【質問(議員)】 県が10月に発表した「南海トラフ巨大地震等による広島県地震被害想定調査結果の概要」によると、海田町では道路や住宅密集地が水没し、津波や液状化で1000人を超える被害者が出る。①防災計画の見直しと、新しい情勢の変化に対応する対策は。②自主防災会に資料の提供は。③海拔表示の即時実施は。

④防災避難棟の指定や建設は。

【答弁(町長)】 ①地域防災計画の中でゲリラ豪雨等に伴う浸水被害や地震被害想定を考慮した見直しを行う。

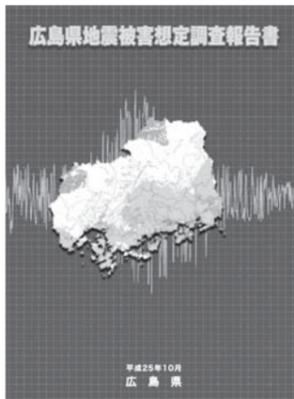
②地域防災計画を策定後、具体的な資料を自主防災会等に配布。

③来年度、海拔表示。

④緊急避難施設の指定に取り組んでいる。避難棟の建設はしない。

その他質問

●町道歩道の整備と段差の解消について ●少子化対策について



広島県地震被害想定調査報告書



子どもは宝物

西山 勝子 議員

人を育てる教育

Q 教職員の資質や指導力を高めるには

A 効果的な研修を組んでいく

【質問(議員)】 地域、保護者の方に海田町教育意識調査が実施された。

学校に望むもの―豊かな心を育てる指導、教員に求めるもの―教育に対する使命感、教育委員会が力を入れるべき施策―道徳教育、それぞれ1位だった。教育委員会

修を組んでいく。

【質問(議員)】 X P搭載パソコン使用の台数及び予算計上のあり方は。【答弁(総務課長)】 32台で、対応が必要なもの

【質問(議員)】 X P搭載パソコン使用の台数及び予算計上のあり方は。【答弁(総務課長)】 32台で、対応が必要なもの

【答弁(教育長)】 道徳教育の第一人者である方の講演会など、効果的な研

その他質問

●地方公会計制度について

議会の動き

議会、委員会
協議会、調査など

9月定例会以後(平成25年9月19日～平成25年12月16日)の議会の本会議、委員会、協議会、調査等の主なものについて紹介します

9/25	学力調査の結果についてほか(総務)
9/27	臨時議会の開会日についてほか(議運)
9/30	広島市東部地区連続立体交差事業の当初計画どおりの実施を求める意見書提出(広島県議会・広島県訪問 議長・副議長)
10/1	全員協議会の開催について(議運) 所管事務県内調査 坂町(改革) 広島市東部地区連続立体交差事業の当初計画どおりの実施を求める意見書提出(広島市道路局長訪問 議長・副議長)
10/2	海田公民館における公金等の盗難について(全協)
10/3	県外調査 滋賀県長浜市ほか(福祉) (~4日)
10/4	広島市東部地区連続立体交差事業の当初計画どおりの実施を求める意見書提出(広島市議会訪問 正副議長)
10/7	10月臨時会(第8回)の提出予定議案について(議運)
10/9	小学校プール改修工事入札不調の対応について(全協)
10/10	平成25年第8回海田町議会臨時会開会日 旧千葉家住宅敷地の活用について(全協)
10/15	平成25年度工事箇所進捗状況について ほか(建設)
10/22	安芸郡町議会議員交流会
10/24	10月臨時会(第9回)提出予定議案について(議運)
10/28	平成25年第9回海田町議会臨時会開会日 議会報告会について ほか(改革) 12月定例会について(議運)
10/29	県外調査 岐阜県可児市ほか(総務) (~30日)
11/1	平成25年度第2回広島県後期高齢者医療広域連合議会定例会(議会選出)
11/3	第13旅団創立14周年記念行事・海田市駐屯地創設63周年記念行事(議長)
11/7	全員協議会の開催について ほか(議運) 広島県町議会議長会定例議長会議(議長)
11/13	第57回町村議会議長全国大会(議長)
11/14	子ども子育て会議 ほか(保育) 庁舎建設場所について町民の意思を問う住民投票及び広島市東部地区連続立体交差事業について(庁舎) 県外調査について(災害)
11/18	水道施設台帳の管理状況について ほか(建設)
11/19	(仮称)海田町シルバープラザの設置及び管理について ほか(福祉) 海田町商工連合組合第39回通常総会(議長)
11/20	群馬県明和町議会来庁 12月定例会の提出予定議案について ほか(議運)
11/26	県外調査 宮城県石巻市 ほか(災害) (~27日)
11/29	旧千葉家住宅敷地の活用及びふるさと館の廃止について(総務) 議会だより編集①(広報)
12/3	平成25年第10回海田町議会定例会開会日(~4日)
12/4	議会報告会について ほか(改革)
12/5	畝保育所の整備について(保育) 議会だより編集②(広報)
12/8	海田町シルバー人材センター設立25周年記念式典(議長)
12/9	議会だより編集③(広報)
12/12	議会だより編集④(広報)
12/15	年末交通事故防止交通安全決起大会(議長)
12/16	議会だより編集⑤(広報) 海田町防災会議(議長)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。
 総務文教委員会…(総務) 福祉厚生委員会…(福祉)
 建設産業委員会…(建設) 議会運営委員会…(議運)
 全員協議会…(全協) 議会改革特別委員会…(改革)
 議会広報広聴調査特別委員会…(広報) 保育所整備特別委員会…(保育)
 庁舎建設特別委員会…(庁舎) 災害防止対策等調査特別委員会…(災害)
 議長出席…(議長) 副議長出席…(副議長) 議会選出議員出席…(議会選出)

前田 勝男 議員

町民の安全

Q 避難所の確保は大丈夫か
A 現施設で対応できる
質問(議員) 近年大雨や地震による大量避難者が出ている。本町においても、先日南海地震などで最大1000人の死者が出るとの試算がある。また国信・三迫では大雨による避難者が出ると思う。各地区に避難所を作つてはどうか。
答弁(町長) 南海トラフ地震による災害想定は最悪の条件で算出されており、国信地区は542世帯

1281人、三迫二・三丁目地区は440世帯1914人と想定している。現施設に順次誘導し、対応できると考えているので、地区ごとの避難所建設は考えていない。
Q 届出居住地に住んでいない人への保険証発行は税の無駄遣いでは
A 個人のプライバシーに関することとは回答できない



もっと避難所をふやせ!



循環バスでおもてなし

崎本 広美 議員

町内循環コミュニティバス

Q 町道6号線の道路拡幅と循環バス運行を
A 買収予定地を優先に整備し、運行を検討
質問(議員) 町道6号線に狭い所が数箇所あるが、協力の得られる所から随時進めるべきではないか。
答弁(町長) 裁判中の買収予定地が市街地から三迫地区へ通じる最初の狭い箇所、抜本解決に向けてこの箇所を優先とする。
質問(議員) 町内循環コミュニティバスの西地区における課題を解決し運行の早期実現を。

答弁(町長) 町道6号線の拡幅状況に併せ、検討する。
Q 福祉センタープールの有料化を
A 施設の性格から無料とする
質問(議員) 財源確保から受益者負担にしては。
答弁(町長) 今後も高齢者などの健康維持のため、有料化については考えていない。

宗像 啓之 議員

安全対策

Q 東広島バイパスの供用開始に伴う対策は
A 着実な実施を国土交通省に要望していく
質問(議員) 東広島バイパスの延伸部分が供用開始されれば、交通量は現在の3倍になると予想される。国土交通省の安全対策は供用開始までに間に合うのか。
答弁(町長) 供用開始までに間に合うよう警察と協議中であるとのことである。
質問(議員) 県道を計画どおり2車線にはできないのか。

答弁(建設部長) 将来、高架工事を施工することを考えれば困難である。
Q 地区計画について
質問(議員) 窪町(写真)で進める地区計画はどのように進展させるのか。
答弁(町長) 区画整理事業の進み具合を見ながら、地権者と協議を図り進めていく。

その他質問 ●小学校の卒業式について



いつになるのかな～